
異世界の調節者

純戦

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

異世界の調節者

【Nコード】

N9021Y

【作者名】

純戦

【あらすじ】

人間が地球に住む世界は異世界のバランスを整えるためのものだったのかなんちゃら……。主人公の田中洋平は、死後に異世界に転生！なんとその世界には魔法が……。！！！！！！？？

「キターーーーーー」

まあ、たぶんチート主人公のハーレムなのでそうゆうのがだめな方はスルーしてください。

3話 6歳での現状報告（前書き）

とりあえず見てくれる方ありがとうございます。それから基本的にあんまり文をかんがえていないので勝手に脳内変換して解釈してください。

3話 6歳での現状報告

とりあえず現状報告から。

俺は今6歳になった。小さな頃の黒歴史はきかないでくれ……。で、いろいろと分からないことがあったんで家族や自称神とかにきいた。(神にはなんか念じたらできたwww)

まず1つ目、生まれて直後になぜ話してる事が分かったのかについては転生サービスだとか……。生まれたてのころは思考能力もあんななくてよくわかんなかったが、今となればはつきりと分かる。(ちなみに小さな頃の記憶はきちんと残ってる。)

2つ目、魔法の以外にも転生特典はあって、完全記憶能力まがい(集中すればなんでも1回で覚えられる)・集中力の上昇(集中力15倍・持続時間100倍)・演算能力上昇(高校入試の問題を1問0.5秒でこたえれて、120個並立して解ける)・精霊との契約(精霊ならば何体でもOK・大精霊とも簡単に契約できるんだとか)・全属性使用可能(火・水・風・土の4大元素に炎・氷・嵐・岩の4大派生や雷・光・闇・龍・無属性・時空魔法があるらしい)・超再生(腕が切られても5秒未満でなおるんだと)があるらしい。一言言わせてもらおう。なにこのチート?なんで腕切られても5秒で治るの?なんでパソコン以上の演算能力もつての?俺人外じゃん……。こんなの人とはよべないよ……。

とりあえず、それはほつといて3つ目俺の家族についてだが、ルークソン家という貴族らしい。たしか、龍種の中でもやつかいな古龍種のラオシャンローを1人で撃退したんだとかで成り上がり貴族らしい。まあでも、本人達はあまり気にしていないみたいだし、父の

弟のポーランドさんがほとんどの貴族としての仕事をしているらしい。

そして4つ目俺はその親父に3歳のころから剣術を仕込まれたが転生チートによつて今では魔法拔さえ使えばなんとか倒せるぐらいだ（もちろん一般レベルの魔法だ）。魔法は大魔法使いとも呼ばれる母さんに習った。今では上級魔法なら大体は使えるようになった（もちろん一般レベルだ。おれの全力での上級魔法は国を滅ぼしかねないレベルだ）。

まあ、とりあえず魔法の使用方法について話そう。まず、魔法を使うのに必要な魔力は、世界を覆っているエネルギーを取り込んで、自らが世界に影響を及ぼすことが出来る力を触媒にして、変換することで魔力とできる。そうして得た魔力は、世界に影響を及ぼす力を持つ。後はそうすると起こしたい現象を数式化して、魔力を効率よく世界に影響を及ぼすように変換し、世界に放つことで魔法が發動する。

簡単な例を挙げると、空気中にある酸素を世界を覆っているエネルギーのように吸収し、栄養分を触媒ではないが用いて、呼吸をすることでエネルギーを発生させる。そうして得たエネルギーを使う時つて腕を振るったりする時に、どこの筋肉を動かすのか、どのようにしたら効率がよいかを計算して、エネルギーを使う。こうして、腕を振るい物を動かして世界に影響を与えることが出来る。

あとは5つ目は家族についてか……。父親さんのジャックは紹介して性格だけ、優しくて強くて明るくてでに時には真面目になつたりと主人公です。趣味は酒でよく飲みすぎて母さんに怒られている。

次に母さんのマリアについて、母さんは昔から魔法の才能があつた

みたいて周りからは大魔法使いとか、母さんの得意な魔法の氷属性の魔法から氷結の魔法使いとかよばれてるらしい。性格は、大らかでとても優しいんだけどどこか抜けている天然キャラで、たまに怒る事があるんだがかなり恐ろしい……。トラウマものだ……。趣味は掃除と洗濯と料理で、母さんの作る料理はかなり旨い。王宮の料理長レベルだ。

そして、そんなチートな両親をもった長男のフレアは今は12歳のか・な・りの美少女だ。どれくらいかとゆくと国の第三王子が一目惚れして将来に嫁にするといいだしたくらいだ（そうするとフレ姉は「私はバーレルが好きなの。バーレルと結婚するの。」と、まさかの俺にパス。しかも顔を真っ赤にしてまで言わなくても……。）そんなフレ姉だが、実はかなりの腕前のアーチャーだ。弓のコントロール・連射速度・飛距離ともに一流な上にアーチャーと相性のいい光属性の魔法が使える（風によるブレが少なくなる上に望遠鏡のように光を屈折させる魔法をつかえるため）。性格は、元気で誰とでも仲良くしようとし分け隔てなく接する。少々言葉が雑になったりしたり負けず嫌いだったりもする。趣味は、俺をいじることらしい……。・（布団に入ってきたり、風呂に乱入したり……）。

同じくチートな両親をもった次女のラウもか・な・りの美少女となっている。おそらくフレ姉とおなじくらいの美人だとおもう。フレ姉もラウ姉も国立学院でかなりもてているらしい（二人とも首都にある学校にいており帰ってくるのは連休中のみだ。ちなみに俺も今年からいくことになっている）。また、ラウ姉は治療士でこちらも一流で、かなり上位の回復魔法がつかえるらしい。また、治療に関する知識もかなり豊富だ。で、性格は母さんのように天然キャラだがこっちは結構真面目で、しっかりしているが、結構腹黒かったりもする。そして趣味はラウ姉と同じく俺をいじること。11歳にしては大きな胸を使って抱きついてくる。しかも真正面だし、背も高いのでちょうど顔面にあたるんだよ……。orz

（実は二人とも重度のブラコンでバーレルを狙ってるんだが全く本

人はきづいていない・・・)

あとは前の夏にひろった神狼のガルくらいだ(実は結構強い。本来なら一騎士団総出で倒しに行くのが当たり前なのうえに上位種なのでまさに化け物だ。

3話 6歳での現状報告（後書き）

つぎはガルについての話でも書こうかとおもっています。早く進めたいな。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9021y/>

異世界の調節者

2011年11月27日00時50分発行